

2019年11月13日 Microsoft Windows Update による不具合対応について

2019年11月13日 Microsoft Windows Updateにて、Office製品のAccessに不具合が発生しており、弊社システムに影響が出ております。

ご参考までに、対処方法を以下にお示しします。

<対処方法>

原因となっている以下のセキュリティアップデートのアンインストールを行います。

■削除対象のWindows Updateプログラム

- ・ Microsoft Office 2010 (KB4484127) 32ビット版のセキュリティ更新プログラム
- ・ Microsoft Office 2013 (KB4484119) 32ビット版のセキュリティ更新プログラム
- ・ Microsoft Office 2016 (KB4484113) 32ビット版のセキュリティ更新プログラム

<対処手順>

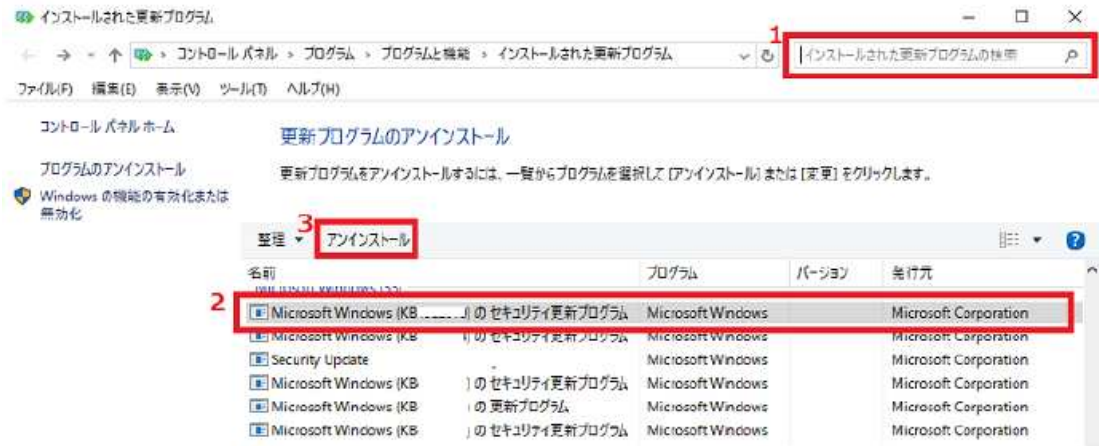
1. [スタート]ボタン横の[Windowsの検索]をクリックします。



2. [Windowsを検索]のボックスに「インストールされた更新プログラムを表示」と入力し[Enter]を押します



3. アンインストールされた更新プログラム 画面が表示されます。右上の検索ボックスに削除 したい更新プログラムの番号 (KBxxxxxxx) を入力します。
続けて右下のウィンドウに表示される該当の更新プログラムをクリックして、画面真ん中に あるアンインストール をクリックします



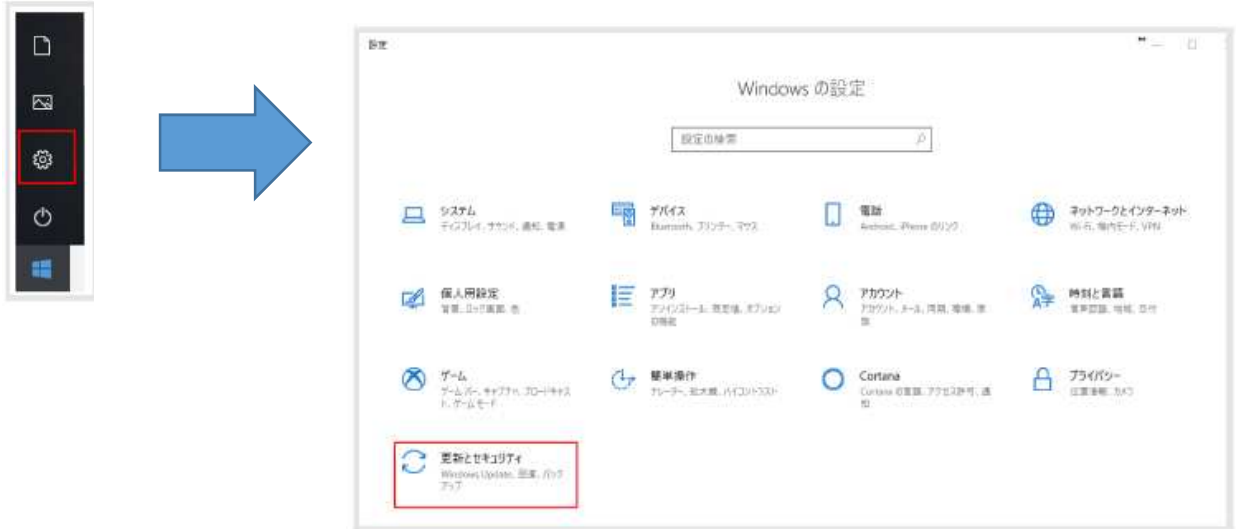
4. 以降、表示に従い[はい] や[アンインストール]等をクリックして操作を続行します。
5. アンインストール完了後、再起動を要求される場合は再起動を行います。

6. Windows Update の停止

再度、Windows Update により問題のプログラムがインストールされないよう自動アップデートを停止する必要があります。

■Windows10 (Home/Pro) の場合

スタートメニューの[設定]をクリックし、[更新とセキュリティ]を選択します。



■Windows10 Home の場合

[詳細オプション]を押して、一時停止期間を更新します。



Microsoft からの案内では、2019 年 12 月 10 日に修正プログラムを配布になっていますので、一時停止期間を[2019 年 12 月 10 日]までに変更しておいて下さい。



■Windows10 pro の場合

[詳細オプション]をクリックして下さい。



[更新の一時停止]を[オン]にしておきます。

2019年12月10日には修正プログラムが配布される予定のため、その後[オフ]に戻して、自動更新にしてください。



■Windows 7 の場合

[コントロールパネル]>[システムセキュリティ]を選択します。

[自動更新の有効化または無効化]を選択してください。



更新プログラムを確認しない]にします。

2019年12月10日には修正プログラムが配布される予定のため、その後[オフ]に戻して、自動更新にしてください。